

排出状況報告書（特定大規模事業者用）

令和 2 年 9 月 日

神奈川県知事殿

郵便番号 220 - 8625  
住 所 神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号  
氏 名 京浜急行電鉄株式会社  
取締役社長 原田 一之 (印)

神奈川県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

1 事業者の名称等

事業者の氏名又は名称及び法人にあつては、代表者の氏名		京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之				
事業者の住所又は主たる事務所の所在地		神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号				
特定大規模事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業者（神奈川県地球温暖化対策推進条例施行規則（以下「規則」という。）第2条第1号該当の事業者）	原油換算エネルギー使用量の合計量	7,935	k1	○
		うち		3,301	k1	
	<input type="checkbox"/>	連鎖化事業者のうち、年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業者（規則第2条第2号該当の事業者）			k1	
		うち			k1	
	<input type="checkbox"/>	対象自動車を100台以上使用する事業者（規則第2条第3号該当の事業者）	使用台数		台	
				うち		台
主たる事業の業種	大分類	<input type="checkbox"/> A 農業, 林業 <input type="checkbox"/> B 漁業 <input type="checkbox"/> C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 <input type="checkbox"/> D 建設業 <input type="checkbox"/> E 製造業 <input type="checkbox"/> F 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> G 情報通信業 <input type="checkbox"/> H 運輸業, 郵便業 <input type="checkbox"/> I 卸売業, 小売業 <input type="checkbox"/> J 金融業, 保険業 <input checked="" type="checkbox"/> K 不動産業, 物品賃貸業 <input type="checkbox"/> L 学術研究, 専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> M 宿泊業, 飲食サービス業 <input type="checkbox"/> N 生活関連サービス業, 娯楽業 <input type="checkbox"/> O 教育, 学習支援業 <input type="checkbox"/> P 医療, 福祉 <input type="checkbox"/> Q 複合サービス事業 <input type="checkbox"/> R サービス業（他に分類されないもの） <input type="checkbox"/> S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	K 69 不動産賃貸業・管理業				
連絡先						

※受付欄		※特記欄	
------	--	------	--

(第2面)

2 計画期間

1 年度	～	3 年度	報告対象年度	令和 1 年度
------	---	------	--------	---------

3 エネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標 (規則第2条第1号又は第2号該当の事業者)

県内に設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度	30 年度 ( 1 年度～ 3 年度)				
	基準排出量の合計量	(基) 7,030 (調) 6,980	tCO <sub>2</sub>	最終年度における排出量の合計量	(基) 6,959 (調) 6,910	tCO <sub>2</sub>
	報告対象年度における排出量の合計量	(基) 6,460 (調) 6,490	tCO <sub>2</sub>			
県内に設置している全ての工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位		
	基準年度における排出量原単位	(基) (調)		最終年度における排出量原単位	(基) (調)	
	報告対象年度における排出量原単位	(基) (調)				
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明	<p>神奈川県内の事業所において、設備の運転状況の効率化等により、計画期間に1%のエネルギーの効率化を目指し取り組みを進めてきた。 特に本計画期間においては、以下の取り組みを継続実施することで、さらなる省エネ化を図るべく実行してきた。</p> <p><b>【計画1年度】</b> CO2排出量は基準年度7,030tCO2と比較し、6,460tCO2と約8.1%減少。 原油換算では2018年度3,432klと比較し、2019年度は3,301klと約3.8%減少。</p> <p>エネルギー使用量削減効果がある工事を下記の通り実施し、削減を図った。 久里浜京急ビル 照明器具更新工事 LED95台 久里浜京急ビル 空調機整備工事</p> <p>&lt;補足&gt;八景第2ビル解体と耐震補強工事に伴うテナント退去、また商業施設においては2月下旬以降新型コロナウイルス感染症による来場者数減によりエネルギー使用量が減少した。</p>					

設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	工場等における排出量	基準排出量の合計量	(基) (調)	tCO <sub>2</sub>	最終年度における排出量の合計量	(基) (調)	tCO <sub>2</sub>
		報告対象年度における排出量の合計量	(基) (調)	tCO <sub>2</sub>			
	工場等における排出量原単位	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位		
		基準年度における排出量原単位	(基) (調)		最終年度における排出量原単位	(基) (調)	
		報告対象年度における排出量原単位	(基) (調)				

(第3面)

4 エネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標 (規則第2条第3号該当の事業者)

県内で使用している全ての対象自動車のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度	年度 ( 年度～ 年度)		最終年度における排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>	
	基準排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>				
県内で使用している全ての対象自動車の排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	報告対象年度における排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>		排出量原単位の単位	tCO <sub>2</sub>	
	原単位の指標の種類					
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明	基準年度における排出量原単位			最終年度における排出量原単位		
	報告対象年度における排出量原単位					
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明						
対象自動車の使用状況	使用台数			割合		
	総数		台			
	うち電気自動車		台			
	うち天然ガス自動車		台			
	うちハイブリッド自動車		台			
うちディーゼル代替LPガス自動車		台				
使用している全ての自動車におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	自動車における排出量	基準排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>	最終年度における排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>	
		報告対象年度における排出量の合計量	tCO <sub>2</sub>			
	自動車における排出量原単位	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位	
		基準年度における排出量原単位				
	報告対象年度における排出量原単位			最終年度における排出量原単位		

(第4面)  
(個別票)

5 エネルギー管理指定工場等ごとのエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標

(1) 工場等の名称等

工場等の名称			
工場等の所在地			
工場等の規模	建築物の延べ面積		m <sup>2</sup>
連絡先	部署名		
	電話番号	-	-
	FAX番号	-	-
	電子メールアドレス		

(2) 工場等のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標

工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準排出量 (基)	tCO <sub>2</sub>	最終年度における排出量 (基)	tCO <sub>2</sub>
	報告対象年度における排出量 (基)	tCO <sub>2</sub>		
工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類		排出量原単位の単位	
	基準年度における排出量原単位 (基)		最終年度における排出量原単位 (基)	
	報告対象年度における排出量原単位 (基)			
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明				

- 備考
- ※印の欄は、記入しないでください。
  - のある欄には、該当する□内にレ印又は■を付してください。
  - 第1面の1の「主たる事業の業種」の欄には、統計法第28条の規定に基づき、産業に関する分類を定める件（平成25年総務省告示第405号）に定める日本標準産業分類の大分類及び中分類を記入してください。
  - 氏名を本人が自筆で記入したときは、押印を省略することができます。
  - 報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素排出量の算定の根拠を明らかにする書類（規則第2条第1号又は第2号該当の事業者にあつては、総括票及び個別票を作成した工場等ごと。）を添付してください。

# 別紙1(エネルギー起源二酸化炭素排出量計算表)

計画の初年度: **R1年度**  
(排出状況報告書・結果報告書 R2提出用)

2020v1.0

対象: 全県(総括)

エネルギーの種類	エネルギー使用量				販売されたエネルギー量			熱量A-熱量B (※1)	エネルギー起源二酸化炭素					
	数値A	単位	単位発熱量	熱量A (GJ)	数値B	単位	熱量B (GJ)		係数		単位	排出量(tCO2)		
									基礎	調整後		基礎	調整後	
原油(コンデンセートを除く。)		kL	38.2	0		kL	0	0	0.0187	0.0187	tC/G	0	0	
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL	35.3	0		kL	0	0	0.0184	0.0184	tC/G	0	0	
揮発油(ガソリン)		kL	34.6	0		kL	0	0	0.0183	0.0183	tC/G	0	0	
ナフサ		kL	33.6	0		kL	0	0	0.0182	0.0182	tC/G	0	0	
灯油	216	kL	36.7	7,927		kL	0	7,927	0.0185	0.0185	tC/G	538	538	
軽油		kL	37.7	0		kL	0	0	0.0187	0.0187	tC/G	0	0	
A重油	283	kL	39.1	11,065		kL	0	11,065	0.0189	0.0189	tC/G	767	767	
B・C重油		kL	41.9	0		kL	0	0	0.0195	0.0195	tC/G	0	0	
石油アスファルト		t	40.9	0		t	0	0	0.0208	0.0208	tC/G	0	0	
石油コークス		t	29.9	0		t	0	0	0.0254	0.0254	tC/G	0	0	
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	94	t	50.8	4,775	t	0	4,775	0.0161	0.0161	tC/G	282	282	
	石油系炭化水素ガス		千m³	44.9	0	千m³	0	0	0.0142	0.0142	tC/G	0	0	
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t	54.6	0	t	0	0	0.0135	0.0135	tC/G	0	0	
	その他可燃性天然ガス		千m³	43.5	0	千m³	0	0	0.0139	0.0139	tC/G	0	0	
石炭	原料炭		t	29.0	0	t	0	0	0.0245	0.0245	tC/G	0	0	
	一般炭		t	25.7	0	t	0	0	0.0247	0.0247	tC/G	0	0	
	無煙炭		t	26.9	0	t	0	0	0.0255	0.0255	tC/G	0	0	
石炭コークス		t	29.4	0	t	0	0	0.0294	0.0294	tC/G	0	0		
コールタール		t	37.3	0	t	0	0	0.0209	0.0209	tC/G	0	0		
コークス炉ガス		千m³	21.1	0	千m³	0	0	0.0110	0.0110	tC/G	0	0		
高炉ガス		千m³	3.41	0	千m³	0	0	0.0263	0.0263	tC/G	0	0		
転炉ガス		千m³	8.41	0	千m³	0	0	0.0384	0.0384	tC/G	0	0		
都市ガス	1,077	千m³	45.0	48,465		千m³	0	48,465	0.0136	0.0136	tC/G	2,417	2,417	
小計				72,232			0	72,232				4,004	4,004	
熱	産業用蒸気		GJ	1.02	0	GJ	0	0	0.060	0.060	tCO2/GJ	0	0	
	産業用以外の蒸気	2,832	GJ	1.36	3,852	GJ	0	2,832	0.057	0.057	tCO2/GJ	161	161	
	温水		GJ	1.36	0	GJ	0	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0	
	冷水	3,114	GJ	1.36	4,235	GJ	0	3,114	0.057	0.057	tCO2/GJ	177	177	
小計	5,946	GJ		8,087	0	GJ	0	5,946				338	338	
電気	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューC	昼間	19,949	千kWh	9.97	198,892	千kWh	198,892	0.000475	0.000474	tCO2/kWh	9,476	9,456
		メニューC	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0.000475	0.000474	tCO2/kWh	0	0
	A0009_(株)エネット	メニューC	昼間	2,843	千kWh	9.97	28,345	千kWh	28,345	0.000423	0.000441	tCO2/kWh	1,203	1,254
		メニューC	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0.000423	0.000441	tCO2/kWh	0	0
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0	千kWh	0	0	0	tCO2/kWh		
	その他	上記以外の買電(※2)		千kWh	9.76	0	千kWh	0	0			tCO2/kWh		
	小計			22,792	千kWh		227,237	千kWh					10,679	10,710
合計						307,556						15,021	15,052	
原油換算エネルギー使用量 (kL)					7,935	二酸化炭素排出合計量 (有効数字3桁処理後)(tCO2)						15,000	15,100	
【参考】最新の電気の排出係数で計算した場合の二酸化炭素排出合計量(有効数字3桁処理後)(tCO2)											14,900	14,700		

※1 「熱」に該当するエネルギー種(産業用蒸気等)については、(数値A)-(数値B)

※2 一般送配電事業者、送電事業者及び特定送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給を受ける電気以外の電気及び自己託送制度を用いて供給を受ける電気で使用した電力がある場合に記入してください。

## 二酸化炭素排出量原単位計算表 ※原単位を設定しない場合は、入力する必要はありません。

排出量原単位の指標			排出量原単位 (tCO2/)	
名称	量	単位	(基礎排出係数)	(調整後排出係数)

【参考】最新の電気の排出係数で計算した場合の排出原単位

別紙1(エネルギー起源二酸化炭素排出量計算表)

計画の初年度: **R1年度**  
(排出状況報告書・結果報告書 R2提出用)

対象: 横浜・川崎を除く県域(総括)

2020v1.0

エネルギーの種類	エネルギー使用量				販売されたエネルギー量			熱量A-熱量B (※1)	エネルギー起源二酸化炭素							
	数値A	単位	単位発熱量	熱量A (GJ)	数値B	単位	熱量B (GJ)		係数		単位	排出量(tCO2)				
									基礎	調整後		基礎	調整後			
原油(コンデンセートを除く。)		kL	38.2	0		kL	0	0	0.0187	0.0187	tCO2/G	0	0			
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL	35.3	0		kL	0	0	0.0184	0.0184	tCO2/G	0	0			
揮発油(ガソリン)		kL	34.6	0		kL	0	0	0.0183	0.0183	tCO2/G	0	0			
ナフサ		kL	33.6	0		kL	0	0	0.0182	0.0182	tCO2/G	0	0			
灯油	216	kL	36.7	7,927		kL	0	7,927	0.0185	0.0185	tCO2/G	538	538			
軽油		kL	37.7	0		kL	0	0	0.0187	0.0187	tCO2/G	0	0			
A重油	283	kL	39.1	11,065		kL	0	11,065	0.0189	0.0189	tCO2/G	767	767			
B・C重油		kL	41.9	0		kL	0	0	0.0195	0.0195	tCO2/G	0	0			
石油アスファルト		t	40.9	0		t	0	0	0.0208	0.0208	tCO2/G	0	0			
石油コークス		t	29.9	0		t	0	0	0.0254	0.0254	tCO2/G	0	0			
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	94	t	50.8	4,775		t	0	4,775	0.0161	0.0161	tCO2/G	282	282		
	石油系炭化水素ガス		千m³	44.9	0		千m³	0	0	0.0142	0.0142	tCO2/G	0	0		
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t	54.6	0		t	0	0	0.0135	0.0135	tCO2/G	0	0		
	その他可燃性天然ガス		千m³	43.5	0		千m³	0	0	0.0139	0.0139	tCO2/G	0	0		
石炭	原料炭		t	29.0	0		t	0	0	0.0245	0.0245	tCO2/G	0	0		
	一般炭		t	25.7	0		t	0	0	0.0247	0.0247	tCO2/G	0	0		
	無煙炭		t	26.9	0		t	0	0	0.0255	0.0255	tCO2/G	0	0		
石炭コークス		t	29.4	0		t	0	0	0.0294	0.0294	tCO2/G	0	0			
コールタール		t	37.3	0		t	0	0	0.0209	0.0209	tCO2/G	0	0			
コークス炉ガス		千m³	21.1	0		千m³	0	0	0.0110	0.0110	tCO2/G	0	0			
高炉ガス		千m³	3.41	0		千m³	0	0	0.0263	0.0263	tCO2/G	0	0			
転炉ガス		千m³	8.41	0		千m³	0	0	0.0384	0.0384	tCO2/G	0	0			
都市ガス	224	千m³	45.0	10,080		千m³	0	10,080	0.0136	0.0136	tCO2/G	503	503			
小計				33,847			0	33,847				2,090	2,090			
熱	産業用蒸気		GJ	1.02	0		GJ	0	0	0.060	0.060	tCO2/GJ	0	0		
	産業用以外の蒸気		GJ	1.36	0		GJ	0	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0		
	温水		GJ	1.36	0		GJ	0	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0		
	冷水		GJ	1.36	0		GJ	0	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0		
	小計	0	GJ		0	0	GJ	0	0				0	0		
電気	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューC	昼間	7,351	千kWh	9.97	73,289		千kWh		73,289	0.000475	0.000474	tCO2/kWh	3,492	3,484
		メニューC	夜間		千kWh	9.28	0		千kWh		0	0.000475	0.000474	tCO2/kWh	0	0
	A0009_(株)エネット	メニューC	昼間	2,086	千kWh	9.97	20,797		千kWh		20,797	0.000423	0.000441	tCO2/kWh	882	920
		メニューC	夜間		千kWh	9.28	0		千kWh		0	0.000423	0.000441	tCO2/kWh	0	0
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間		千kWh	9.97	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
		メニューを選択	夜間		千kWh	9.28	0		千kWh		0			tCO2/kWh		
その他	上記以外の買電(※2)			千kWh	9.76	0		千kWh		0			tCO2/kWh			
小計		9,437	千kWh			94,086		千kWh					4,374	4,404		
合計						127,933							6,464	6,494		
原油換算エネルギー使用量 (kL)						3,301	二酸化炭素排出合計量 (有効数字3桁処理後)(tCO2)					6,460	6,490			
【参考】最新の電気の排出係数で計算した場合の二酸化炭素排出合計量(有効数字3桁処理後)(tCO2)											6,420	6,370				

※1 「熱」に該当するエネルギー種(産業用蒸気等)については、(数値A)-(数値B)

※2 一般送配電事業者、送電事業者及び特定送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給を受ける電気以外の電気及び自己託送制度を用いて供給を受ける電気で使用した電力がある場合に記入してください。

二酸化炭素排出量原単位計算表 ※原単位を設定しない場合は、入力する必要はありません。

名称	排出量原単位の指標		排出量原単位 (tCO2/)	
	量	単位	(基礎排出係数)	(調整後排出係数)

【参考】最新の電気の排出係数で計算した場合の排出原単位